

# 散歩、地域の魅力発見を通して まちづくりや交流を楽しむ



## RECREATION

まずは一步を踏み出して

ゆったりと楽しさの輪を広げ、楽しさを膨らませる。

楽しんだ成果を地域に発信、楽しさが一層膨らむ

散歩コースとマップをお披露目、発信

レポートをひもとく・1

レポートをひもとく・2

### 参考例の概要は

月に1回程度、散歩やマチ歩きが好きという気のあった仲間が集まって、身近な地域を散策しながら、自然や歴史、心地よい風景、味など、地域の魅力（見処）の発見を楽しみます。また、こうした集いには、知り合いを中心に回りの人々にも無理なく参加してもらい、発見できる地域の見所を膨らませていきます。

そして、こんな散策の楽しさ、成果を、閉じこもりがちの高齢者や障害者が「散歩してみようかな」と思えるような見処にあふれ、安心して楽しめる散歩コースを策定。それをマップ（散歩コースの地図）にまとめます。そして、マップの寄贈やミニイベントでの散歩コースの紹介などを通して地域に発信します。

この参考例は、平成13年に、全国50を超える地域で取り組んだもので、だいたい事業グループを巡る面々は次のようになります。

番頭：ウォーキングや散歩、マチ歩きが好きという学生さんからお年寄りまで幅広い年齢層の方数名。途中で、知り合いが番頭として加わってくれたところも少なくありません。

ご隠居さん：お年寄りや障害を持ち車いすを利用している方々数名。ならではの知識や視点を発揮してくれたようです。

常連さん：番頭さんとまではいかないまでも、何回も集いに参加してくれた友人たち

お客さん：集いやお披露目のミニイベントに参加してくれた地域の方々

### こんな応用も

- ・健康づくりにとウォーキングを楽しんでいる仲間で、自慢のコースを地域で紹介するウォーキングコースマップを作成する。
- ・地域の歴史や食べ物というようにテーマを絞って発掘した魅力を紹介するパンフレット作成する。
- ・発見した地域の見処を、地域の子どもたちとともに歩き、一緒になってマップやパンフレットをつくる。